

宇宙猿人ゴリ（1971）

メディア TV

ジャンル 特撮 アクション ヒーロー

製作国 日本

色彩 Color

1971/01/02 ～ 1971/05/15

TV放映 土曜日

19:00～19:30

フジテレビ

【解説】

惑星Eから追放された狂気の実験科学者ゴリが地球を狙う。平和を願うネビュラ遊星から地球に派遣されたサイボーグ戦士スペクトルマンは、普段は蒲生譲二という若者に姿を変え、公害Gメンに所属している。ゴリが地球の公害を利用して怪獣を作り出すと、スペクトルマンに変身して戦う。

公害をモチーフにした怪獣に代表されるように、当時の社会の暗部を描いたようなカラーが独特。パイロット版でも登場した怪獣ミドロンなど、怪獣描写の一部に人形アニメを取り入れた点もピープロらしいと言える。

敵役にスポットを当てた描写が新鮮だったが、次第に正統派ヒーロー番組へと近づいてゆき、『宇宙猿人ゴリ対スペクトルマン』、さらに『スペクトルマン』と改題される。改題以降も含め、ほとんど2話完結のストーリーとなっている。

余談だが、公害Gメンの女性隊員・遠藤恵美を演じる小西まち子が漫画家・谷岡ヤスジの妻であったためか、谷岡ヤスジのギャグが何回か使用されている。

【クレジット】

監督	土屋啓之助
	堺武夫
	石黒光一
企画	的場徹
プロデューサー	鷺巣富雄
原作	うしおそうじ
脚本	ねもとしょうじ
	辻真先
	藤川桂介
	小池一雄
撮影	柿田勇
	細川正司
美術	飯田公夫
造型	高山良策
	鈴木徹
編集	香園稔
アクション	遠矢孝信
特殊撮影	エキスプロ
ナレーター	小林恭治
出演	成川哲夫 蒲生譲二（公害Gメン）／スペクトルマン

声の出演	大平透	倉田室長
	渡辺高光	加賀信吉
	小西まち子	遠藤恵美
	加藤精三	ゴリの声
	上西弘次	ラーの声